

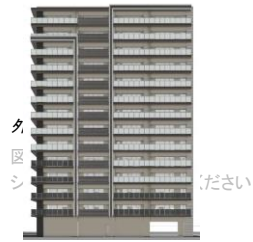
CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

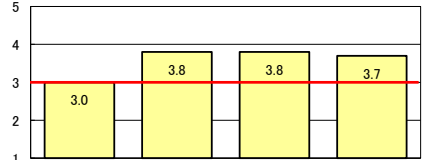
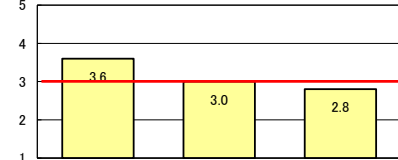
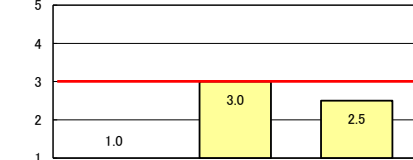
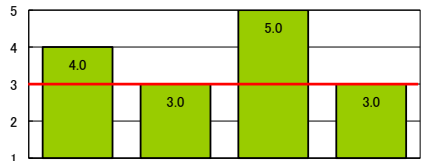
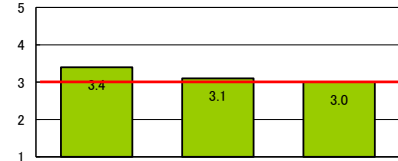
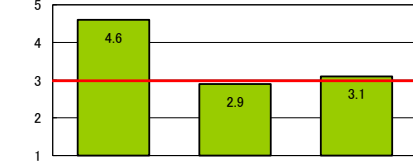
[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クレアホームズ長束新築工事	階数	地上14F
建設地	広島県広島市安佐南区長束5丁目	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	143 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2023年6月22日
敷地面積	1,969 m ²	作成者	小野 正吾
建築面積	438 m ²	確認日	2023年6月22日
延床面積	4,503 m ²	確認者	小野 正吾



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.6 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 G 環境負荷 L	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)											
Q 環境品質											
Q1 室内環境				Q2 サービス性能				Q3 室外環境（敷地内）			
Q1のスコア= 3.6				Q2のスコア= 3.2				Q3のスコア= 2.2			
											
音環境 3.0 温熱環境 3.8 光・視環境 3.8 空気質環境 3.7				機能性 3.6 耐用性 3.0 対応性 2.8				生物環境 1.0 まちなみ 3.0 地域性・ 2.5			
LR 環境負荷低減性											
LR1 エネルギー				LR2 資源・マテリアル				LR3 敷地外環境			
LR1のスコア= 4.2				LR2のスコア= 3.1				LR3のスコア= 3.5			
											
建物外皮の 4.0 自然エネ 3.0 設備システ 5.0 効率的 3.0				水資源 3.4 非再生材料の 3.1 汚染物質 3.0				地球温暖化 4.6 地域環境 2.9 周辺環境 3.1			

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.5		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.9	スコア= 2.1	スコア= 3.0
設計の計画段階に配慮した事項	設計の計画段階に配慮した事項	設計の計画段階に配慮した事項
断熱等級4を取得予定、外皮性能を高め、かつ省エネルギー・資源に配慮した建築材料を採用するなど環境負荷低減に努めた / 断熱等級4取得 / 節水コマに加えて節水型便器の採用を行い、加えて再利用可能な資材等を使用した / LCCO ₂ 排出率を抑制	/	耐用年数の長い材料を使用した /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される